

平成23年度千葉県立千葉北高等学校学校評価（教職員）

- 0：大変よく達成されている
 1：よく達成されている
 2：あまり達成されていない
 3：ほとんど達成されていない

数値は左から「0」・「1」・「2」・「3」

1	文書，ホームページなどによる情報発信が適切に行われ，保護者や地域に対して学校の情報提供がされている。	18.3%	66.7%	15.0%	0.0%
2	年度初めには，前年度末の自己評価をふまえて具体的な教育活動を定め，その実現に向けて取り組んでいる。	14.5%	71.0%	12.9%	1.6%
3	各分掌や各学年間の連携が円滑になされ，有機的に機能している。	9.7%	54.8%	30.6%	4.8%
4	教育課程は，生徒にとってふさわしいものとなっている。	9.7%	61.3%	27.4%	1.6%
5	評価規定は，生徒の実態にあったものになっている。	11.3%	72.6%	14.5%	1.6%
6	科目の履修・修得や進級・卒業の条件について生徒・保護者に周知されている。	18.0%	73.8%	8.2%	0.0%
7	シラバスの内容が生徒の実態にあったものになっている。	11.3%	72.6%	14.5%	1.6%
8	授業日数や授業時間の確保に積極的に取り組んでいる。	25.8%	61.3%	9.7%	3.2%
9	チャイムとともに授業を開始している。	30.6%	61.3%	8.1%	0.0%
10	基礎学力の定着を目指して，学習指導に様々な工夫・取組をしている。	17.7%	74.2%	8.1%	0.0%
11	学習意欲の向上を図るために，常に授業改善を行っている。	16.1%	67.7%	14.5%	1.6%
12	個々の生徒の状況に応じた，きめ細かい指導を実践している。	11.3%	80.6%	8.1%	0.0%
13	教育活動において，生徒に社会規範や市民道徳を守る意識が育まれる機会を作るよう配慮している。	17.7%	69.4%	11.3%	1.6%
14	校則について生徒・保護者に周知されている。	21.0%	71.0%	8.1%	0.0%
15	生徒指導に当たって，全職員の共通理解と協力体制が取られている。	12.9%	53.2%	27.4%	6.5%
16	基本的な生活習慣を身に付けさせる指導を行っている。	21.0%	74.2%	4.8%	0.0%
17	生徒の進路希望の達成に向けて，担任・教科・進路指導部などの共通理解と協力体制がとられている。	6.6%	65.6%	26.2%	1.6%
18	進路決定率の向上のための進学指導・就職指導において各種ガイダンス等の有効な対策がとられている。	13.3%	68.3%	15.0%	3.3%
19	学校行事に積極的に参加できるよう職員全体で指導している。	24.2%	67.7%	8.1%	0.0%
20	HR活動は，計画的に行われている。	16.1%	56.5%	25.8%	1.6%
21	生徒の自主性・リーダーシップを育てようとしている。	16.1%	62.9%	19.4%	1.6%
22	総合的な学習の時間は，計画的に行われている。	21.0%	67.7%	6.5%	4.8%
23	今年の国際理解セミナーの内容は充実していた。	6.7%	60.0%	28.3%	5.0%
24	施設開放，授業公開等により開かれた学校づくりを推進している。	23.0%	67.2%	8.2%	1.6%